

行革110番 オンブズマン 都議レポート No.14



事務所 〒155-0033 東京都世田谷区代田5-10-6 イーストコート代田201 電話/Fax 5431-0633
都議会控室 電話 5320-7281 Fax 5388-1829
ホームページ <http://www.gyoukaku110ban.jp/>
メール goto110@kt.rim.or.jp

発行責任者 **行革110番 都議会議員 後藤雄一**

徹底検証 現場主義

税金のムダ使いを許しません!

証 都議会議員・後藤雄一君の 調査活動に関する調査特別委員会

都議会で、行革110番(後藤)の名前がついた特別委員会が作られていることをご存知でしょうか?この特別委員会、地方自治法110条に基づき設置され、行革110番の調査活動、議会の品位保持と調査活動のあり方も検討し、調査活動の自主ルールをつくるとうのです。都庁・都議会の税金の使い方を徹底的に調査をしなければ「税金の無駄使い」は無くなりません。皆さんの目で都庁・都議会を監視してください。

無駄遣い追及「調査に問題」

都議活動チェック 都議会に特別委
東京都議会は二十九日の議会運営委員会、公費の無駄遣い追及で知られる後藤雄一都議(行革110番)の調査活動に問題があるとして、一定のルールを設けるための調査特別委員会の設置案を、三十日の本会議で採決することを決めた。自民、公明が賛成、共産、ネットが反対し、賛成多数で可決される見通し。民主は意見がまとまらず、採決の際は退場する。

議連の野村有信委員長(自民)は、後藤都議が昨年三月、都立病院の休室に立ち入り、冷蔵庫を開けて飲酒の事態を調査したことが「議員活動の限度を超えている」と指摘。同都議の活動を検証し、議員の品位保持と調査活動のあり方を検討するとして、後藤都議は、都立納税や都議会幹部の公用車を尾行し、公務外の使用を本会議で追及するなどの活動を続けている。「本日は公用車問題の追及をやめてほしいのだから、オンブズマン活動は二十年続けており、今後ともやめない」と話している。

平成18年3月30日 東京新聞朝刊

背景になった公用車問題!

都議会は異質! オンブズマン議員の目から見ると都議会は異質です。税金のムダ使いを減らすには、都議の意識を変える事と考えました。そこで都議が乗回す公用車を「尾行調査」し、実態の解明に取り組んでいます。
これが古手の都議等の気に障り、特別委員会の引き金になったのでは?

尾行も調査の手法!
東京新聞(→)の公明・幹事長のコメントに「調査に尾行は尋常でない。……後藤氏の背後関係も含め明らかにしたい」書かれていますが、行革110番「後藤」はただのオンブズマン歴20年のパン屋の主で、ご心配なく。

公明の石井義修幹事長の話 調査で尾行したりする行為は尋常ではない。議員の調査活動にも品格は必要。今後、後藤氏の背後関係も含め明らかにしたい。
平成18年3月31日 東京新聞 コメント部分



18年2月23日 フライデー

1 式根島・海洋 不法投棄事件?

嘘の工事写真に都職員が加担!
式根島・海洋不法投棄事件?(写真①)を調査中、工事監督(都職員)が嘘の投棄地点を示している工事写真②に基づきカラ工事代金が払われた事を暴き、10万円返還させました(東京地検に告発中)。そこで行革110番が所属する総務委員会で「監査をやっているなら分かるはず。目をつぶっている」と思われてしまいました。



「グル」発言
「グル」という発言を公式の場では不適切と委員会で指摘されたので、発言の取り消しを委員長に申し出たのですがダメ(委員会中の発言取り消しは委員会が原則)。本会議での採決が行なわれ、自民・公明・民主(一部)の賛成多数で特別委員会の設置が可決されました。

行革110番の 調査活動!

「本末転倒、呆れた都議会」と!

「週刊ポスト」62号の表紙の片隅に「議員の公用車追及」「闘う都議」の封殺を許すな」と書かれ、そして、本文のサブタイトルには「議会が議員を監視する。石原知事の膝元でとんでもない事態が起きている。」とページで取り上げた。記事の最後に政治アナリスト・伊藤惇夫氏の言葉として「委員会設置は憲法上の問題にもなりかねないほどの大問題なのに……」「そんな時代において、愚直に議員の『仕事』を続けている後藤議員の志や行動が問題視されるのは本末転倒であろう。監視されるべきは呆れた都議会そのものではないのか」と締めくくっている。



週刊ポスト 平成18年6月2日号

2 都立府中病院・飲酒事件

酒専用冷蔵庫写真を添えた内部告発
行革110番に「都立・府中病院検査科……について、東京都総務局行政観察室に改善を求める告発をしたが改善されないで……。」と書かれた告発文と、検査科休憩室にある「酒専用冷蔵庫」の写真③が送られてきました。



調査!
平成16年3月19日、府中病院を訪れました。検査科休憩室の入口で身分証明書を提示し、中に入り担当者に冷蔵庫等をあけてもらいました(写真④)にはウイスキーが2本・焼酎の空き瓶、三台の冷蔵庫の中にはブランドン・缶ビール・ワイン4本が入っており、脇の引き出しにはおつまみがたっぷり入っていました。

酒の調査に連絡する?
行革110番が病院に事前に連絡せず、調査した事が問題になっています。しかし、この事件以来、都立病院から酒がなくなると聞いています。告発者に感謝します。

3 「青い鳥」検察・調書コピー事件

補助金適正化法違反事件
平成14年12月議会で、行革110番はS元福祉局長が逮捕された特別養護老人ホーム「青い鳥」の補助金適正化法違反事件を本会議で取り上げ、検察調書を引用しました。この検察調書を引用したことが特別委員会の問題の一つです。しかし、**調書のコピーの身につくり!**
元都議会議員に500万円を渡した時の状況では、「お金がないので負けて欲しい」と頼んだところ、元都議会議員が突然烈火のごとく怒りだし、人にもものを頼んでおいて、そういうことはないだろう。俺が残高証明を作らなかつたら樹林会(青い鳥)なんてできなかったんだぞ、と怒鳴ったのでした。

現職都議に西原樹林会(青い鳥)の資金計画をみせ、「富士銀行の残高証明書は、偽物です。青梅市農協の残高証明書は、見せ金です。等と説明し、東京都の役人に働きかけるように依頼しました。すると、現職都議は、その場で電話をかけ、『はなしておいたから、この件はこれでいい』などという……」

担当職員の調書には、「事件を担当した職員は、補助金申請の不正を見破り、刑事告発すべき!!」とS元福祉局長に進言していたのに、S元福祉局長は刑事告発を見送り不正を承知で補助金支出し、隠へいを指示した」

と書かれています。口利きの実態を明らかにすることが私の務めと考えました。

検事調書コピー
都議に検察 返還を要請 特養不正受給
西東京市の特別養護老人ホーム「青い鳥」の補助金不正受給事件で、取戻金を受けようとする都議が、検察調書のコピーを返還を要請した。後藤都議は「質問するが、返還を要請しない。……」と答えた。後藤都議は「質問するが、返還を要請しない。……」と答えた。後藤都議は「質問するが、返還を要請しない。……」と答えた。
平成16年10月20日 東京新聞

都庁OB・天下りの温床、監理団体を解剖する!!

●監理団体とは?

監理団体は、自治体では様々な制約があり小回りがきかないところを、民間的な手法を用い東京都の業務を補完しているところ。つまり、都庁が外部に置いてある「部・課」といったところだろうか。

都の監理団体は、8月1日現在、41団体あり、都庁幹部OBは理事長等の常勤役員として天下の先となっている。

●ランク付け?

幹部職員OBは天下り先でも、現役時代と同じように細かくランク付けされている。

ランク	監理団体名
A (8団体)	(株)東京ビッグサイト、東京都住宅供給公社、他。
B (21団体)	(財)東京都交響楽団、(株)ゆりかもめ、他。
C (11団体)	(財)東京税務協会、(財)東京救急協会、他。
D (1団体)	(財)東京都人権啓発センター

●役員報酬の計算?

ランク	役職	報酬額
A	理事長	1,571
	副理事長	1,459
	理事	1,312
B	理事長	1,459
	副理事長	1,312
	理事	1,185
C	理事長	1,312
	副理事長	1,185
	理事	1,069
D	理事長	971
	副理事長	1,185
	理事	1,069

国際展示場を運営する(株)東京ビッグサイト、都営住宅の管理・運営する東京都住宅供給公社等がAランク。理事長(社長)は1,571万円、副理事長は1,459万円、理事は1,312万円、監事は1,185万円となっている。

●Bランク以下の計算

「Bランク」は、(財)東京都交響楽団、ゆりかもめ等で理事長の報酬は「Aランク」の副理事長の額。「Cランク」は(財)東京税務協会(財)東京救急協会等で理事長の報酬は「Bランク」の副理事長の額という具合に1ランクづつ下がる役人の給料表と同じ。「Dランク」は人権啓発センター。最低は「Dランク」の監事が800万円だ。

●天下りは68人!

41の監理団体に常勤役員として天下っている都庁幹部OBは68人。そしてAからDのランク分け、1,571万円から800万円の報酬のランク付けは、都・総務局の行革担当の部署で決めている。

●常勤役員が多すぎ!

常勤役員が少なければ監理団体の経費は減る。歴史文化財団の常勤役員(Aランク)は副理事長(都のOB)だけ、代表権のある理事長は非常勤役員(民間)だ。常勤役員

報酬	1,459万円
一方、東京都水道サービス(Bランク)の常勤役員は代表取締役社長、専務取締役2名、計3名おり、すべて都のOBだ。常勤役員3人分の報酬は4,083万円になる。	

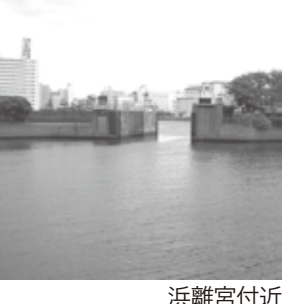
●天下り先は人事部が! 行革110番が以前、(財)東京都医学研究機構の評議員を務めていたとき、

薬を飲んで

2016年のオリンピック候補都市に東京が決定した。開催概要計画書には、

「スイム1.5km、バイク40km、ラン10km」の3種タイムを競うと予定している。

浜離宮付近の海上をスイミング競技エリアと設定している。この水域は「水質が悪い」。泳ぐ環境ではない。



浜離宮付近

都民の知らない話

団体名	ランク	役員数
(財)東京都新都市建設公社	A	4
(財)東京都高齢者福祉振興財団	B	1
(財)東京都中小企業振興公社	B	2
東京都道路公社	C	1
(財)東京都生涯学習文化財団	B	2
(財)東京防災指導協会	C	2
(株)東京スタジアム	B	2
(株)ビックサイト	A	4
東京都水道サービス(株)	B	3

知事の発言

●判決は憲法違反!! 9月21日、東京地方裁判所は、都・教育庁が行った「入学式・卒業式等に国歌斉唱の実施について(通達)」に違反した教職員らを懲戒処分し、起立斉唱を強制した国旗・国歌の問題で、「少数者の思想・良心の自由を侵害し、行き過ぎた措置であつて、憲法19条に違反する」と判示した。

●喜んでるのは... 石原知事は翌日の都議会本会議で「東京地裁の判決についてでありませんが、判決は不当なものであり、控訴することは当然であります。」

●議場のヤジも!! 質問したのは共産党、そこで与党の自民・公明の一部の議員から、「日本から出て行け!!」というヤジが飛びでる始末です。

●これが教育? 裁判官は証拠等に基き判断をしているのだ。都立高校校改革を唱える石原知事、改革の必要は認める。しかし都に都合の悪い判決には裁判官を愚弄するような発言、これが石原知事の教育改革なのだろうか。

●議場のヤジも!! 質問したのは共産党、そこで与党の自民・公明の一部の議員から、「日本から出て行け!!」というヤジが飛びでる始末です。

●これが品格を重んずる都議会の現状です。

●「後藤」特別委員会を傍聴して「都庁・都議会」って何なのだろう、行革110番を悪者にしたらしい。彼等がムダ使い・不祥事、自浄作用がないから行革110番が苦言を呈しているだけなのに!!

●平成7年、行革110番は都庁・監査事務局の裏金を裁判で追及し、幹部職員から8億1千万円を返還させた。

●岐阜県裏金問題と一緒に。都議会はなぜ追求しなかったのだろうか?

●当時の資料を読み返すと、「平成6年6月24日開催、出席者・自民党政調会事務局5名、都側8名」と書かれ、都議も参加し食べていたことを想像させる文書には「料理代金は1人当たり31,900円。土産は炭火焼海苔セット8,000円」合計524,740円。全部税金。

編集後記

●「後藤」特別委員会を傍聴して「都庁・都議会」って何なのだろう、行革110番を悪者にしたらしい。彼等がムダ使い・不祥事、自浄作用がないから行革110番が苦言を呈しているだけなのに!!

●平成7年、行革110番は都庁・監査事務局の裏金を裁判で追及し、幹部職員から8億1千万円を返還させた。

●岐阜県裏金問題と一緒に。都議会はなぜ追求しなかったのだろうか?

●当時の資料を読み返すと、「平成6年6月24日開催、出席者・自民党政調会事務局5名、都側8名」と書かれ、都議も参加し食べていたことを想像させる文書には「料理代金は1人当たり31,900円。土産は炭火焼海苔セット8,000円」合計524,740円。全部税金。

●監査委員は4名、その内2名は都議会議員だ。

●現在、取り組んでいる「都議の公用車使用」問題、裏金事件と構図が似ている気がする。

●世田谷、港、渋谷、豊島、練馬、墨田、目黒の各区には、行革110番「後藤」より厳しいオンブズマンが活動しています。

●ホームページで税金の無駄使いの情報をお知らせしています。ご覧下さい



都議会議員 後藤雄一